

大牟田市立病院 患者さん向け広報誌

たからざか



令和4年
1月発行

No.69

良質で高度な医療を提供し
住民に愛される病院を目指します。

大牟田市宝坂町2丁目19番地1
TEL 0944-53-1061

HP <http://www.ghp.omuta.fukuoka.jp/>



西4病棟紹介

西4病棟は、外科、血管外科、泌尿器科、婦人科の手術を控えた患者さんが多く入院される他にも、化学療法や放射線療法など専門的な治療・看護の提供に努めています。

有明地区は高齢者や一人暮らしの患者さんも多く、入院や手術により退院後の生活に不安を持たれる方も多いです。そのような患者さんや家族の思いに寄り添うため、看護師やMSWやリハビリ士、薬剤師等と日々カンファレンスを行い、退院後の生活に安心して戻れるよう支援していくようにしています。



回診の様子



カンファレンスの様子

また、手術により人工肛門や人工膀胱を造設した患者さん(オストメイト)は排泄様式の変更に伴い沢山の生活の工夫や変更が求められます。

ストーマに関するトラブルはもちろん、手技の確認や装具の検討などのお悩みに退院後も対応出来るよう、皮膚・排泄ケア認定看護師をはじめとした看護師がストーマ外来を行っています。



ストーマ外来の様子

昨今は新型コロナウイルス感染症の流行に伴い実施出来ていませんが、患者さんが退院された後も、ストーマの会(オストメイトの方対象)、リマンマの会(乳房手術を受けた方対象)という患者会を開催し、患者・家族の不安や新しい情報などが共有出来るよう、継続的な支援を行っています。



患者会の様子



私たちにはできる!「想う」「動く」「創る」を病棟スローガンとして、西4病棟に携わる全てのスタッフで協力し、病気を抱える患者さんや家族が、入院中はもちろん退院後も住み慣れた地域で安心して生活できるよう、一人一人のニーズに応じた身体的・精神的ケアやセルフケア指導を考え、実践できるよう努めています。

高齢者と糖尿病のはなし

内分泌代謝内科 田中 佳世



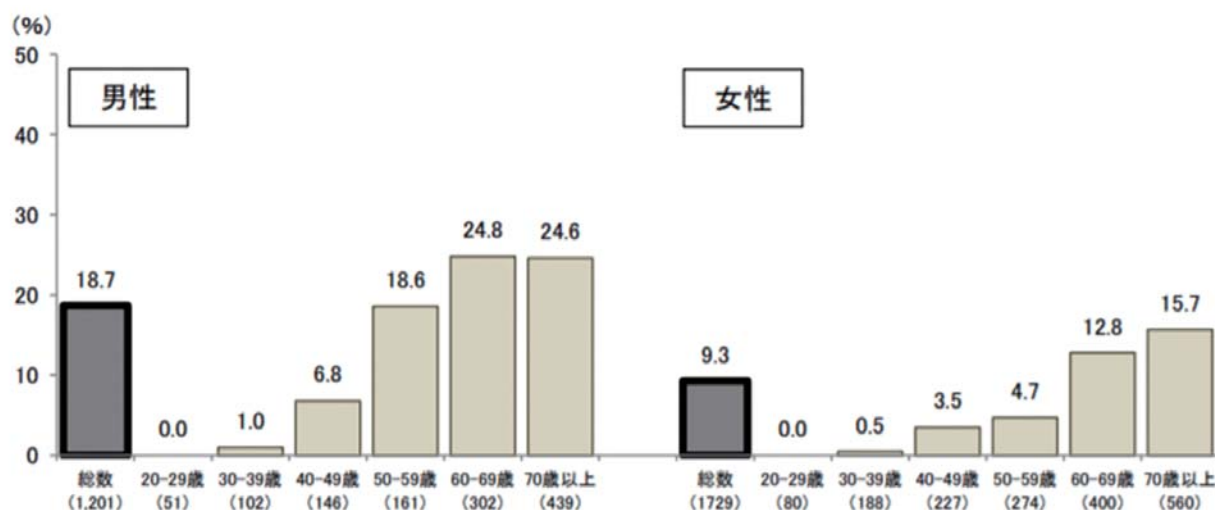
みなさん、初めまして。
内分泌代謝内科の田中です。
内分泌代謝内科では糖尿病の患者
さんを多く診療しています。
今回は「高齢者と糖尿病」をテーマ
にお話ししたいと思います。

年齢を重ねると糖尿病を患う方が
多いということをご存知でしょうか。

2020年の「国民健康・栄養調査」
では「糖尿病が強く疑われる者」の
割合は 60 歳代で男性 25.3%、女性 10.7%、70 歳以上では男性 26.4%、女性
18.8%となっており、高齢者においては約 5 人に 1 人が糖尿病と考えられています。
さらに予備軍まで含めるとじつに高齢者の 3 人に 1 人は糖尿病または予備軍と言わ
れています。血糖を下げるインスリン分泌の低下、内臓脂肪の増加や筋肉量の減少、
運動量の低下が主な原因です。



図 1 「糖尿病が強く疑われる者」の割合 (20 歳以上、性・年齢階級別)



令和元年 国民健康・栄養調査結果の概要より

高齢になり糖尿病があると。。。

- 1.4 ～ 4 倍転びやすい
- 認知症になりやすい（脳血管性約 2.5 倍、アルツハイマー型約 1.5 倍）
- 癌になりやすい（1.2 倍～ 2.5 倍、癌健診を受けるようにしましょう。）

また日常生活において買い物や食事の準備、服薬管理、金銭管理などを行うこと、更衣や入浴、排泄や移動を行うことが難しくなりやすいと言われています。

治療においてはお薬やインスリンによる低血糖を起こしやすく、気づきにくいいため、なるべく低血糖を起こさないようなお薬を使うなどの工夫が必要です。

図 2 は高齢者の糖尿病コントロールの目標値です。

HbA1c 値は採血でわかる 1 ～ 2 ヶ月の血糖コントロールの指標です。通常は糖尿病からおこる眼や腎臓の合併症を防ぐために HbA1c7%未満が目標とされています。

65 歳以上では低血糖を起こすお薬を使っている場合に HbA1c 目標値の下限があったり、認知機能や日常生活動作の能力（ADL）に応じて糖尿病のコントロール目標を緩やかにすることになっています。

図 2 高齢者糖尿病の血糖コントロール目標 (HbA1c値)

患者の特徴・健康状態 ^{注1)}		カテゴリーⅠ		カテゴリーⅡ	カテゴリーⅢ
		① 認知機能正常 かつ ② ADL 自立		① 軽度認知障害～軽度認知症 または ② 手段的 ADL 低下、基本的 ADL 自立	① 中等度以上の認知症 または ② 基本的 ADL 低下 または ③ 多くの併存疾患や機能障害
重症低血糖が危惧される薬剤（インスリン製剤、SU 薬、グリニド薬など）の使用	なし ^{注2)}	7.0%未満		7.0%未満	8.0%未満
	あり ^{注3)}	65歳以上 75歳未満 7.5%未満 (下限6.5%)	75歳以上 8.0%未満 (下限7.0%)	8.0%未満 (下限7.0%)	8.5%未満 (下限7.5%)

日本老年医学会・日本糖尿病学会 高齢者糖尿病診療ガイドライン2017年より

（最後に）

糖尿病の治療は、糖尿病のない人と同じ健康寿命を達成することが最終的な目標です。うまくつきあっていけるといいですね。

当院には糖尿病療養指導士をもつ看護師、栄養士、理学療法士、薬剤師、検査技師が在籍しています。かかりつけ医から相談があった場合や、糖尿病コントロールがうまくいっていない場合には、教育入院も実施しております。

出前講座のご案内



当院では、職員が公民館等の会場に出向き、説明や実習を行う大牟田市の「市役所職員出前講座」事業に参加しています。今回はその一部をご紹介します。

申込みができる人

大牟田市内に居住、勤務、また通学している
おおむね10人以上のグループ

申込み先

生涯学習課に開催希望日の2週間前までに申込書をご提出ください。
直接病院への申し込みはできませんのでご注意ください。

開催場所

大牟田市内の会場(会場の手配は申込者にてお願いします)

市職員出前講座 メニュー表

(メニューは令和3年4月1日現在)

①健康・福祉～健康で暮らすために～						
NO.	メニュー名	内 容	所要時間 (目安)	特 記	準備 するもの	担当課等
1	お酒と上手く付き合う方法	体調や年齢、持病に合わせた楽しいお酒の飲み方を医師が教えます。	60分 ※調整不可	【対象】20歳以上 【時期】7,8,11,12月の月・水・木曜(他の曜日は要相談)	・プロジェクター ・スクリーン	大牟田市立病院内科
2	症状がないから怖い… 高血圧・糖尿病・脂質異常症	放置するとやっかいな生活習慣病、異常を早期に見つけるためのポイントや注意することなどをお話しします。	60分	【時期】 平日午後のみ	・プロジェクター ・スクリーン	大牟田市立病院看護部
3	糖尿病の基礎知識	「糖尿病ってどんな病気？診断されたらどうなるの？」など糖尿病について基本的なことから学びましょう。	60分	—	—	大牟田市立病院看護部
4	助産師が伝える「いのちの話」	いのちの尊さ、「性」についてのお話です。いのちのつながりを考えてみませんか。	60分	【対象】 小・中・高校生	・プロジェクター ・スクリーン	大牟田市立病院看護部
5	脱水症について	脱水になる前の水分補給や対策を具体的に分かりやすく、集中ケア認定看護師がお伝えします。	30～ 60分	—	—	大牟田市立病院看護部

大牟田市立病院奨学金制度利用者募集中

将来当院で働きたいと考えている医学生及び薬学生の方に在学中の修学資金を貸し付けます。要件を満たせば奨学金の返還は免除されます。

医学生奨学金

対象：将来当院において初期臨床研修を受け、引き続き医師の業務に従事しようとする人で、令和4年度に医学部の第5学年に在籍する見込みの人

募集人員：1人

貸付金額：月額20万円

貸付期間：R4.4～卒業の月まで
(正規の修学期間に限る。毎年度更新)

受付期限：R4.2.21(月)

薬学生奨学金

対象：将来当院において薬剤師の業務に従事しようとする人で、令和3年度に薬学部の第6学年及び第5学年に在籍する人

募集人員：4人

貸付金額：月額10万円

貸付期間：貸付決定の翌月～卒業の月まで
(正規の修学期間に限る)

受付期限：R4.2.28(月)

募集人員に達し次第募集を中断する場合があります。詳細及び申込様式はホームページに掲載していますのでご確認ください。

お問い合わせ：当院人事課 ☎0944-53-1061

キャンドルサービス

6名の医師がサンタさんに扮し、各病棟で入院患者さんに贈り物を届けました。たくさんの患者さんに喜んで頂くことができました。



野口院長

